

礼拝式次第

2020. 11. 22. 永遠の王キリストの主日

司式：笠原光見

説教：李正雨

讃美歌	139 番【よろこび迎えよ】
み名による祝福	司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン
罪の告白	司) 父なる全能の神よ。 全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。 司) あわれみ深い神よ。 全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。
ゆるしの言葉	司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員) アーメン
聖書朗読	マタイによる福音書 25:31~46 / 新 50 頁
説教	信仰のパラダイム・シフト / 李正雨牧師
信仰告白 (使徒信条)	天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン
祈りのとき	(しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう)
主の祈り	天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祝福	司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。 主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。 主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。 父と子と聖霊のみ名によって 全員) アーメン
讃美歌	394 番【主よ終わりまで】

讃美歌 139 番【よろこび迎えよ】	讃美歌 394 番【主よ終わりまで】
1. よろこび迎えよ 神の子イエスを、 われらをみ国の 民とならしめ みむねに従い 進みゆく身に 恵みを たまえ。 2. わがため主イエスの負いし十字架よ、 われらの罪とが すべて取り去り さばきのときにも 主ともにませば おそれはあらず。 3. わが主のみもとに 召さるるその日、 かがやくみすがた さやかに仰ぎ、 あめなる喜び 心に満ちて やすきは 尽きず。 4. よろこび迎えよ 主はいと近し、 そのとき来たらば なやみ消え失せん。 もろ声あわせて よろこびうたえ、 感謝のうたを。	1. 主よ終わりまで 仕えまつらん ときわに近く 在したまえ。 主ともにませば おそれはなく みちびきあれば さまようまじ。 2. この世のさまは 目をまどわし 罪のささやき われをさそう。 内外のてきに 悩むときも み国にいまし まもりたまえ。 3. こころのあらし さわぎたてど しずけきみ声 聞かせたまえ。 ちからをあたえ やすきをたもう。 主イエスの言葉 聞かせたまえ。 4. みあとにつづく しもべたちを み国に召すと 約しませり、 みあとをゆくは さちなるかな、 主よ終わりまで 支えたまえ。 <div style="text-align: right;">アーメン</div>